

働く男のライフスタイル情報紙

Biz Life Style [ビズスタ東京]

2022 07

特別版

『Biz Life Style』は東京、神奈川、関西、仙台、福岡、広島にて49万部発行
下記URLまでアクセスを。

www.biz-s.jp

広告掲載に関するお問い合わせ・申し込みは
TEL.03-6854-7001 FAX.03-6854-7005
企画・制作 / 株式会社デイリースポーツ案内広告社
〒110-0015 東京都台東区東上野4-8-1 TIXTOWER UENO 14F
© 2022 DAILY ADVERTISING AGENCY CO.,LTD



夏休みの自由研究にもオススメ! 楽しく「環境」を学べる交流施設が 品川区・戸越公園に誕生!

私たちは日常の中で常に「環境に優しいか否か」を意識しながら生活できているだろうか。自然環境と共存する生活を守り、持続可能な社会を子々孫々へと伝えていくには、やはり子どもたちへの環境教育が欠かせない。

そんな未来への想いを具現化する施設が、この5月、品川区の戸越公園内に開館した。「エコルとごし」と名付けられた新施設は、SDGs時代に相応しいトピックを満載。子どもたちでも分かりやすく、アトラクションのように楽しみながら体感的に学べる工夫が多数盛り込まれた。

そこで今回は、この注目の施設を特集。まずは、同館の館長を務める中蔵康之氏を訪ね、館運営への想いなどをうかがった。

— この5月、「エコルとごし」が待望のオープンを果たしました。まずは開館直後の率直な心境などをお聞かせください。

緑豊かな戸越公園という最高のロケーションも素晴らしいのですが、何よりもこれから子どもたちと一緒に学んでいけると思うワクワクします。その反面、責任の重さを痛感しています。区民の皆様やご来館くださるすべての方々に愛される、憩いと活気に満ちた施設に育てていきたいと考えています。

— 特に子どもたちに向けて体感を重視した展示が目立ちますね。これまでの反応は

いかがですか。

いまの子どもたちは、地球温暖化や海洋汚染などの環境課題を気にかけてくれていると実感します。エコやSDGsという言葉にとっても敏感なので、そんな彼らに「これから何をすればよいのか」という具体的なイメージを提示できる当館の展示は有意義だと思っています。子どもたちが身近なところから動き出すきっかけを作るとともに、支える私たち大人も一緒に学び直す機会となることを目指しています。日常生活を見直しながら、持続可能な社会づくりに参画する一助としていただければ嬉しいですね。

— 「エコルとごし」のある品川区については、何か印象はありますか。

区内にお住まいの皆様は、地域内でのつながりを大切に考えていらっしゃる方がとても多いように感じます。「しながわ夢さん橋」や「大井どんたく」といったイベントにお



邪魔すると、参加されている方々が地元で強い愛着をお持ちであることが分かります。区役所の職員の方と一緒に仕事をしておりますが、いずれも地元愛に溢れた方ばかりで、「安心して暮らせるまち」という品川区の印象がさらに強まりました。

— では、施設として今後目指していくビジョンなどをお聞かせください。

いまの子どもたちが大人へと成長する頃には、現在の環境課題も改善が進んでいることを期待したいのですが、それは今後の私たちの行動次第となります。そこで、子どもたちが社会の担い手としてパトンを受ける時、「あの頃に『エコルとごし』に出会えてよかった」と思い出してもらえそうな施設になればと考えています。映像展示や常設展示、親子で参加できるワークショップや実験教室、環境講座などを通して、驚きや感動とともに知識と意識を広げていただけるよう取り組んで参ります。また、この夏休みには、自由研究でのご来館も大歓迎ですので、ぜひご家族でお気軽に足をお運びいただければと思います。



エコルとごし 館長 中蔵 康之氏

My Favorite Life Style



環境を守るために3つのチカラを上手に使おう！チカラを上手に使うと腕に着けたバンドにパワーが貯まる「バランスプラネット」は、空間全体を使ったダイナミックな映像とアクションが子どもたちに大人気！



環境学習交流を標榜する施設として手本を示すべく、自ら「Nearly ZEB」の認証を取得した「エコルとごし」。省エネだけでなく、太陽光発電などの「創エネ」技術や地中熱活用など、多数のテクノロジーが採用されている。

見て、聞いて、触れて、環境を暮らしの視点で考える！夏休みの自由研究にもピッタリの体験型展示！



「ジカン」をキーワードに、身近な視点から環境を考える常設展示「トイカケのジカン」。

事業開始の経緯から運営姿勢まで、断固とした信念がうかがえる「エコルとごし」。来館者を迎える館内は、学びと交流に加えて、区民の憩いの場としても機能するように設計されている。

の体感性を重視した常設展示を備えている。空間を活かした映像展示は、年齢に応じた種類のコンテンツを用意。いずれも壁面に触れると何らかのリアクションが生じる仕掛けで、未就学児向けには可愛らしい動物植物が反応するなど体験型コンテンツが用意され、小学生以上向けは個々に装着した腕時計型のデバイスと映像が連動するなど、ゲーム性があり、楽しく学ぶことができる。

Biz Life Style Pick up >>> ZEBの先進自治体として都心の環境活動のリーダー役に

ZEBとはNet Zero Energy Building(ネット・ゼロ・エネルギー・ビル)の略称。快適な室内環境を実現しながら、年間の一次エネルギー消費量を正味ゼロにすることを目指した建築物を指す。85%の削減が認められた後、竣工時にはさらに91%まで伸びた「エコルとごし」は、「Nearly ZEB」の認証を取得した都内初の公共建築物。加えて、先進施設の所有者としてZEB普及に貢献する「ZEBリーディング・オーナー」に登録した自治体としても、23区では初となる。



施設の情報WEBで確認を！

エコルとごし 検索

https://ecoru-togoshi.jp/

お問い合わせは 品川区 都市環境部環境課 環境推進係 東京都品川区広町2-1-36 本庁舎6階 TEL.03-5742-6755 FAX.03-5742-6853



子どもから大人まで、楽しみながら「環境」を学べる交流の場。戸越公園内にオープンしたSDGs時代の注目施設。

文庫の森、都立林試の森公園そして水族館でもお馴染みのしながら豊か、都心にありながら豊かな住環境を誇る品川区だが、長い歴史と豊かな緑、憩いの水景に彩られた戸越公園も区の自慢のひとつ。敷地内にオープンした「エコルとごし」は、いまや喫緊の課題となった「環境」について考える学習と交流のための区立施設だ。



環境に関する課題を自分のこととして捉え、楽しみながら学ぶことで関心を高める施設づくりを推進している「エコルとごし」プロジェクトの背景には、品川区が環境施策の基本方針として平成29年度に策定した品川区環境基本計画がある。

環境課題を考える場の「エコルとごし」だが、運営に際してはエネルギーの使用を避けられない。だが、脱炭素社会の実現に向けては、持続的に消費量を削減する意識を持つことが重要となる。特に区民の学習拠点となる「エコルとごし」は、各施設の手本となる運営姿勢を示さなければならない。

こうした特性を踏まえ、徹底した省エネの実行は計画当初から決定事項とされた。併せて、削減努力とその成果を提示するために、エネルギー量の削減に着目した認証制度「ZEB」を活用。基準となるエネルギー量から計画時で85%、竣工時には91%の削減が可能な建物と認められたことを受けて、それを実現する仕組みを施設内に公開している。「エコルとごし」の消費削減と施設内の快適性の両立は可能であることとを身をもて示す。

エコルとごしHPで公開中！ 品川区および建築・展示設計者・運営者によるZEB座談会「環境にやさしい建築物の紹介～都内公共施設初のNearly ZEB認証建築物エコルとごし～」



My Favorite Life Style

エコルとごし

LEDキャンドルナイト

みんなでキャンドルランタンを作ろう!



「エコルとごし」では、来たる8月20日「LEDキャンドルナイト」を開催。戸越公園内にランタンが置かれ、やさしい光と音楽に包まれるエコロジーカルで穏やかな夜を演出する環境系イベントだ。

それに先立ち、館内の地域交流室では8月10日から19日まで、和紙を使ったランタンづくりのワークショップを実施する。作ったランタンは8月20日のイベントで公園内に展示され、その後は自宅に持ち帰ることができる。参加無料で、期間内であればどなたでも気軽に楽しめるので、夏の思い出づくりにもぴったりだ。

- 開催日時
LEDキャンドルナイト/8月20日(土)日没頃～ ※見学自由
ワークショップ/8月10日(水)～19日(金)10:00～14:00
- 参加対象/どなたでも ※ワークショップは随時受付

※制作できる数には限りがあります。また、会場が混雑した場合には、整理券を発行して入場を制限させていただく場合があります。



エコルとごし

ZEBツアー

「91%削減」の秘密に迫る館内ミニツアー



省エネで使うエネルギーを減らし、エネルギーを創り出す創エネで「収支をゼロ」に近づける…。前ページで紹介した通り、「エコルとごし」は都内の公共建築物としては初めて「Near-ly ZEB」の認証を取得。そこで館内では、竣工時点で年間エネルギー消費量91%を実現した秘密を公開する「ZEBツアー」を8月9日からスタートする。

館のスタッフやボランティアの案内で、館内のZEB関連設備を巡回。普段は入れない屋上にものぼり、区有施設では最大規模という太陽光パネルを実際に見ることが出来る。また、事業者向けとして、館の建築に携わった設計者らを招いてのセミナーなどの開催も予定している。

- 開催日/毎週火・木・土曜日 10:00～(30分程度)
- 参加対象/どなたでも(定員30名程度)
- 集合場所/1Fエントランス

※最新の施設広報誌「Withエコル」・施設ホームページをご覧ください。



「エコルとごし」が開館した戸越公園は、昭和10年に東京市立の公園として開園し、昭和25年に品川区に移管された区立公園だ。もとは江戸時代に肥後国(熊本県)藩主細川家の下屋敷の庭園跡を利用して造られた回遊式庭園で、美しい池を中心に深谷や滝、築山など個性的な風景の中を周ると、薬医門(正門)や冠木門(東門)など、大名庭園の面影が歴史の薫りを豊かに醸す。

樹木はウメ、サクラ、シヤクナゲ、イチヨウなど。四季折々の花木が美しい公園で、環境についての思索に耽るにも最適な場所。「エコルとごし」を訪れる際は、ぜひ散策を。



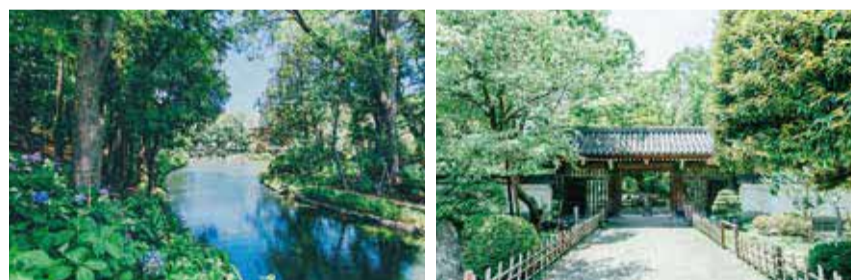
2022.05.01
OPEN!!



品川区環境学習交流施設
エコルとごし
東京都品川区豊町2-1-30 戸越公園内
交通/東急大井町線「戸越公園」駅・
「下神明」駅 徒歩7分
都営浅草線「戸越」駅 徒歩12分
東急池上線「戸越銀座」駅 徒歩15分



江戸の面影を偲ぶ回遊式庭園 戸越公園



Biz Life Style Pick up >>>

旅をする時は、どんなガイドブックよりも地元の人たちの自慢話が一番面白いもの。そこで…

品川区Facebook **しながわ!じまん**

<https://www.facebook.com/groups/city.shinagawa/>

品川区好きが集まって区の魅力を語り合い、情報共有できる場が欲しい! フェイスブックグループ「しながわ!じまん」は、品川区在住・在勤を問わず自由に投稿できるメンバー登録を受付中。「品川じまんは なにがある♪」という『品川音頭』の歌詞のとおり、ガイドブックにも載っていない品川区の魅力を伝えよう。



しながわ!じまん 検索



品川区 Instagramアカウント
リニューアルしました!
品川区の情報を配信中!



@wa.shinagawa



品川区役所 東京都品川区広町2-1-36
TEL.03-3777-1111(代表) <https://www.city.shinagawa.tokyo.jp/>
開庁時間/8:30～17:00
休日/土日祝、年末年始(12月29日～1月3日)
※一部日曜開庁、火曜延長窓口あり



品川区シティプロモーション特設サイト
<https://www.city.shinagawa.tokyo.jp/wa/>

わ!しながわ

検索

